

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 佐賀県鳥栖市西新町1422番地328
団 体 名 特定非営利活動法人ベネッセの会
代表者職・氏名 理事長 永 友 恵 子

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和2年5月5日付け県協第261号及び令和2年11月6日付け第1474号及び令和3年2月2日付け県協2062号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度寄附金活用実績報告書

事業名	健康寿命を伸ばす高齢者の外出支援事業
寄附受入額	金 621,000 円
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>1, 福祉有償運行・福祉無償運行</p> <ul style="list-style-type: none">・期間 : 令和2年4月1日～令和3年3月31日・場所 : 鳥栖市・みやき町 (運行管内、発・着を基準とする)・主催・参加者 : 当団体 100 名を対象に。・事業の要旨 : 正会員 (支援者) が利用会員 (支援利用者) を通院・買い物その他利用したい所への送迎。	
事業実施の成果・効果 (見込み)	
<p>※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。</p> <p>今年度はコロナで利用が余りありませんでした。会員さんも6人他界され会員数も少なくなりました。そこで空いた時間に独居・二人老人世帯への訪問を4月・10月に行いました。未来創造基金さんからマスクを提供して頂く企業さんを仲介され、またフードバンクさがさんより食材を提供されましたので、独居・二人老人世帯55世帯を訪問しました。2回の訪問で気づいたことは自粛期間が長く、話し相手がいない。買い物も怖くていかない。すると疎外感・孤独感が強く感じられて精神的に弱られ、食事もあるもので済ましてしまうことが多く栄養が偏った顔色をしておられる方が多くみられました。</p> <p>成果・効果 : ①電話を時々して話相手になり孤独感をすくなくするように。 ②食べたいものや買いたいものを代行する。 ③私たちは仲間で、コロナ災害を一緒に乗り越えることを強調する。 以上の無償事業を行った効果は会員の笑顔にあると思われまます。 また、他の地域からうちに来てほしいとか、自分たちの地域にもあったらいいのにと言われております。</p>	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		健康寿命を伸ばす高齢者の外出支援事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	621,000 円	第1回交付：171,000 円
			第2回交付： 0 円
			第3回交付：108,000 円
			第4回交付：342,000 円
	補助金・助成金	200,000 円	
	給付金	800,664 円	給付金 800,661 円+利息 3 円
	会費	47,000 円	
	事業費	345,530 円	
	借入金	1,150,000 円	
	前期繰越	22,698 円	
	収入 計	3,186,892 円	
支 出	謝金	20,000 円	
	旅費	0 円	
	印刷製本費	745 円	
	消耗品費	82,602 円	
	使用料・賃借料	348,000 円	
	車両整備費・ガソリン代	578,167 円	
	人件費	1,904,000 円	
	返礼品等の調達にかかる費用	142,934 円	
	返礼品等の送付に係る費用	14,270 円	
	広報に係る費用	0 円	
	事務に係る費用	49,034 円	
	今期繰越	47,140 円	
	支出 計	3,186,892 円	

○支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。

経理上の区分名で記載して構いません。

○領収書等は事業終了後5年間保存してください。